

資産運用相談④

**旧** テーマ型ファンドは  
選んではいけない

**新** テーマに沿った銘柄を  
探して投資したいなら  
テーマ型ファンドの活用も選択肢



「これから  
の基準価額  
の推移である。  
「これからの  
テーマ型  
ファンド」の  
「net  
WIN」の  
Sテクノロ  
ジー株式F  
(為替ヘッ  
ジなし)の  
(「ゴールド  
マン・サッ  
クス・アセ  
ット・マネ  
ジメント」  
の基準価額  
の推移である。  
「これからの  
テーマ型  
ファンド」の  
「net  
WIN」の  
Sテクノロ  
ジー株式F  
(為替ヘッ  
ジなし)の  
(「ゴールド  
マン・サッ  
クス・アセ  
ット・マネ  
ジメント」

「これからの  
テーマ型  
ファンド」の  
「net  
WIN」の  
Sテクノロ  
ジー株式F  
(為替ヘッ  
ジなし)の  
(「ゴールド  
マン・サッ  
クス・アセ  
ット・マネ  
ジメント」  
の基準価額  
の推移である。  
「これからの  
テーマ型  
ファンド」の  
「net  
WIN」の  
Sテクノロ  
ジー株式F  
(為替ヘッ  
ジなし)の  
(「ゴールド  
マン・サッ  
クス・アセ  
ット・マネ  
ジメント」

**ポ** ストコロナで需要拡大が期待されて  
いる自動運転、AI、5Gなどの分  
野に強い企業の株式が買われ、これらをテ  
ーマとするファンドも投資家の関心が高い。  
しかしテーマ型ファンドは過去に、新規設  
定から間もなく高値をつけて大きく下落し  
ているので、「選んではいけない」という  
意見が多い。

「高リスク高リターンで  
あることを忘れない」  
テーマ型ファンドが新規設定されるとき  
は、その分野の相場がすでに過熱状態にあ  
ることが多いので、新規投資には慎重な対  
応が必要だ。しかし、「テーマに沿った銘  
柄を探して投資したい」と考える投資家  
であれば、個別銘柄の選択をテーマ型ファン  
ドに委ねて活用するのもよいだろう。ただ  
し、「テーマが株式相場のブームに乗って  
いるときは選ばない」という慎重な姿勢が  
必要だ。  
テーマ型ファンドへの投資は、ブームに  
乗ろうとする株式に直接投資する行為と変  
わらない、ハイリスク・ハイリターンの投  
資であることを忘れてはならない。

**毎** 月分配型のファンドは、  
低金利時代に預金利息よ  
りも大きな分配金が毎月得られ  
ると、特に年金を受給している

資産運用相談②

**旧** 毎月分配型は複利効果を損なうから  
すすめないほうがよい

**新** 定期的な受け取りニーズがある人には、  
毎月分配型の商品をすすめてよい



毎月分配型には、「実力以上  
の分配金を出し、元本を取り崩  
している」「複利効果を損なう  
仕組み」という批判的な見方が  
ある。しかしそれは、定期的な  
資金の受け取りニーズがある投資  
家に有効な仕組みであることを  
否定するものではない。

高齢の投資家から喜ばれ、人気  
の金融商品となった。  
それまでのファンドの分配金  
は、年に1回か2回支払われる  
のが主流だったので、毎月一定  
額の受け取りを希望する人は、そ  
の都度、解約して手当しなくて  
はならなかった。  
ところが、いざ必要金額を解  
約しようと思っても、ファンド  
には基準価額の値動きがある。  
「今は損をしているから」など  
ファンドの損益状況により決断  
が難しかった。  
それが、毎月分配の仕組みの  
誕生で、毎月取り崩すニーズに  
応えられるようになったのであ  
る。

資産運用相談③

**旧** 通貨選択型のような  
複雑な仕組みの投資信託よりも、  
シンプルなものすすめたほうがよい

**新** 投資家の選択肢が増える  
ことは悪いことではない。  
説明できない販売側が問題



**通** 貨選択型については、仕  
組みが複雑すぎ、多くの  
投資家は理解せずに購入してい  
ると評判が悪い。  
元々は、ファンドの「為替ヘ  
ッジあり」というコースが原型  
にあたる。外国の債券・株式な

はインターネットの時代だ」と、設定され  
た当初は上昇したが、その後1年で価値は  
3分の1まで急落し、高値水準に戻るまで  
に14年もかかった。しかし、2008年に  
iPhoneが世に出て、スマホ時代に入  
ると「GAF A」の株価が大きな上昇基調  
に転じ、基準価格は底値の3000円弱か  
らあれよという間に9倍になった。

ど為替変動リスクがあるものに  
投資するファンドを、為替を理  
由に売却しないで保有できる仕  
組みである。手数料なしで、円  
高を心配する投資家なら為替ヘ  
ッジなしありに、円安を期待  
する投資家は逆に為替ヘッジあ  
りなしに変更するものだ。  
その後、高配当を期待して金  
利が高い新興国通貨が加わって  
人気商品化すると、配当にばか  
り関心が集中。手数料なしでコ  
ース変更できる仕組みを活用せ  
ず、単純に売買を繰り返す事例  
が問題視された。「為替が気  
になるなら、コース変更でそのま  
ま待ち続けられる」と販売側が  
説明していれば、無駄な解約は  
少なくてよかったろう。  
選択肢が増えること自体は投  
資家にとって望ましい。通貨選  
択型に問題があるとすれば、複  
雑であることではなく、利便性  
が高くなった仕組みを投資家に  
説明できていない販売側にある  
と言われても仕方ない。